

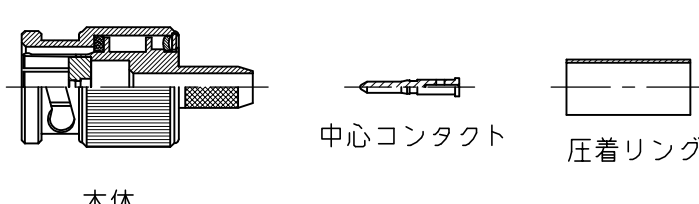
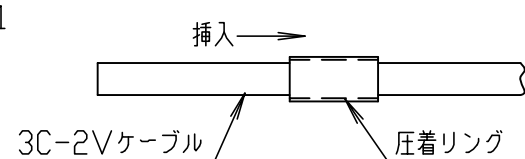
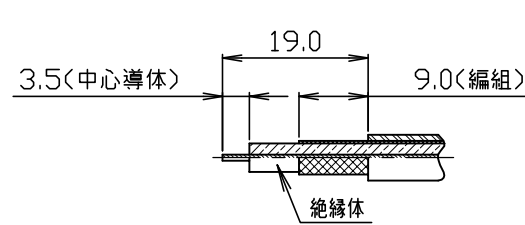
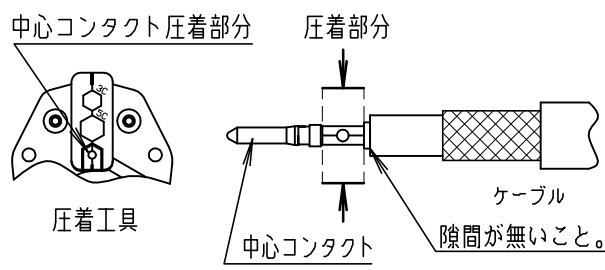
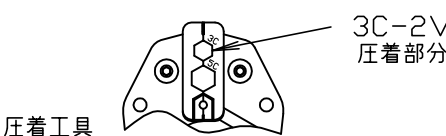
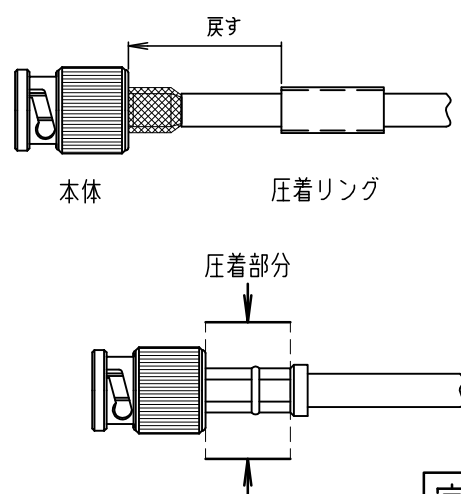
取扱説明書

発行年月日

11年5月14日

品名 BNCCP-3V

図番 PD0088K-01A CAD PC-01/D/PD/PD0088

①	<p>適合ケーブル 3C-2V</p> <p>使用工具 カッター ニッパ スケール 圧着工具：KCT-35</p>	<p>使用コネクタ絵図</p>  <p>本体 中心コンタクト 圧着リング</p>
②	<p>圧着リング挿入 ケーブルに圧着リングを挿入して下さい。</p>	<p>図1</p>  <p>挿入 3C-2Vケーブル 圧着リング</p>
③	<p>ケーブル端末加工 右図のようにカッター、ニッパで端末加工して下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <p>(1)中心導体、編組に傷をつけないようにして下さい。</p> <p>(2)絶縁体に深い傷をつけないようにして下さい。</p> <p>(3)中心導体が4mm以上の場合はニッパで切って下さい。</p> </div>	<p>図2</p>  <p>3.5(中心導体) 19.0 9.0(編組) 絶縁体</p>
④	<p>中心コンタクト取付 圧着工具で中心コンタクトを圧着して下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <p>(1) 中心コンタクトのケーブル側を圧着して下さい。</p> <p>(2) 中心コンタクトと絶縁体の間に隙間が無いようにして下さい。</p> <p>(3) 中心コンタクトが編組と接触しないようにして下さい。</p> </div>	<p>図3</p>  <p>中心コンタクト圧着部分 圧着部分 圧着工具 中心コンタクト ケーブル 隙間が無いこと。</p>
⑤	<p>圧着リング取付</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本体をケーブルアルミ箔と編組の間に挿入して下さい。 2. 圧着リングを戻し圧着工具の「3C」部分で圧着して下さい。  <p>3C-2V 圧着部分 圧着工具</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <p>(1) 本体の中に編組が入らないようにして下さい。</p> <p>(2) 圧着リングからはみ出した編組は切り揃えて下さい。</p> </div>	<p>図4</p>  <p>戻す 本体 圧着リング 圧着部分</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>完成品</p> </div>